

令和6年度 6月の補導活動

佐久市少年センター

1	街頭補導実施回数	15回
2	延べ従事補導委員数	61人
3	相談件数	0件
4	補導した少年数	0人
5	声かけ人数	277人



6月の活動日誌から

6月3日（月）

18班（Y・K）記

巡回経路 浅科支所 → コンビニ → 浅科図書館 → 道の駅
→ あさしな児童館 → コンビニ店 → 浅科支所

活動の様子

上空の寒気の影響で佐久地域でも、時おり強い雨が降ったところもあったようですが、巡回の時間は雨が降ることなく補導活動ができました。今回は、コンビニ2か所を巡回し、店員の方にお話を聞きました。いずれのコンビニも「児童・生徒は、下校していったん帰宅した後で来店することがある」とのことでした。今は、児童、生徒がおとなしいので、特に問題を起こすことはないようでした。また、図書館・児童館も回りましたが、図書館は休館日、児童館は小学校の運動会の振替休日で休館していました。

6月4日（火）

5班（I・A）記

巡回経路 大型ゲームセンター → 中学校野球グラウンド → 平根児童館
→ 紅雲台区公園 → 大型スーパー → 駄菓子店 → 大型ゲームセンター

活動の様子

昨日は、佐久地域で雹（ひょう）が降り、果樹や野菜に被害が出た。今日は過ごしやすい日の巡回となった。中学校の野球グラウンドを経由して平根児童館へ。子どもたちの元気な声で「こんにちわ」とあいさつがあった。利用者は、1年生が25名、2年生以上が20数名。ボールで遊ぶ子や勉強する子などが元気いっぱい活動していた。本棚には、本がきれいに並べられていた。子どもたちが自主的にやっているとのこと。児童館をあとにし、駄菓子店へ行くと、3人の子どもが駄菓子を手にして店から出てきた。店内で、スタッフに聞くと「店の運営は、寄付していただいたお金を原資として駄菓子などを仕入れ、来店した子どもに200円分の券を無料で渡し、子どもはこの券を使って買い物をすることができる」とのことでした。一度、行ってみたらいかがでしょうか。

6月5日（水）

6班（N・Y）記

巡回経路 大型スーパー → 大型スーパー内フードコート・ゲームコーナー
→ ミレニアムパーク → 市民交流ひろば → 若宮公園

活動の様子

昼間の暑さのためか、大型スーパーもゲームコーナーも、お客さんが非常に少なく驚きました。ミレニアムパークのプレイサークルでは、中学生らしい生徒 10 人ほどがバスケットボールをしていました。市民交流ひろばも人影はまばらでした。若宮公園は、日影が多いためか、小学生や中学生 10 人ほどが遊んでいました。女子中学生は「今日は水曜日で、部活動がないので遊びに来ました」と明るく答えてくれました。

6月6日(木)

15 班 (T・R) 記

巡回経路 中込駅 → 佐太夫町公園 → 成田公園 → 橋場公園 → 水上公園
→ 横町公園 → 大型スーパー → 学童保育 → 中込駅

活動の様子

成田公園以外に子どもの姿はなかった。市の「一斉清掃日」に草刈りをしたのか、各公園の芝はきれいに刈られ、利用しやすい状態になっていた(=感謝=)。成田公園では、小学生 6 人が遊んでいたが、一人は地面に座り込んでスマホを使ってゲームに夢中。声かけしても全く反応がなかった。保護者同伴の幼児は、遊具を使って楽しんでいた。保護者は「広い公園で、のびのび遊ばせることができる」と言っていたが、「小学生が多くなるとトラブルもある」とも話してくれた。大型スーパーでは、店長さんより 20 歳未満の者にたばこや酒を販売する際、身分証明書などで年齢確認していることや万引き被害についてお話を伺い、青少年の健全育成に協力していただいていることをお聞きした。学童保育では、勤務が遅くなる保護者への配慮や取り組みについてお聞きした。児童館では対応できない子どもの受皿として、大事な施設であると感じた。利用者も近隣だけでなく広範囲から集まってきているとのことで驚きました。

6月7日(金) 学校訪問(泉小学校)

10・11 班 (K・I) 記

概要

学校長・教頭・生徒指導主事が参加して開催。児童数 237 名、家庭数 180。今年度は合言葉を『対話』とし、“自分のことを 自分の言葉で”をスローガンとして活動していく。ボランティアの協力として「読み聞かせ」「参観日等の行事等での託児」「クラブ活動」等を行っている。さらに、6 月からは「学習ボランティア」を実施する予定。「交通安全教室」「集団下校」「職員による下校指導」は、引き続き取り組んでいく。大谷選手からいただいたグローブは 2 月に届き、みんな喜んでいた。



6月10日(月)

12 班 (M・S) 記

巡回経路 生涯学習センター → 旧大沢小学校 → 取出町ふれあい公園 → 東田公園
→ 城山公園 → 生涯学習センター

活動の様子

生涯学習センターではいつものように多くの児童・生徒たちが利用していた。ゲーム機で遊んでいる小学生に声をかけると元気に話をしてくれた。テスト期間中のため、大勢の高校生が勉強していた。職員に何うと 27 名が利用しているとのことであった。また、ゴミの不法投棄があったという場所を確認したが異常はみられなかった。次に、旧大沢小学校の周りでタバコの吸い殻が捨てられ

ていたことがあったため周囲を見回り、隣接する社会体育館に数本落ちていることを確認した。取出町ふれあい公園には子どもたちの姿はみられなかった。東田公園には2組の親子が遊んでおり「園内の水道が壊れているため近隣の人が」注意「の貼り紙をしてくれた」と話してくれた。城山公園では四阿(あずまや)で数人の小学生が遊んでいた。話をしていると「声をかけてくる大人がいるので集団で帰るように」と校内放送があったと話してくれた。また、近くでカタカタと音がするので行ってみると、小学生二人でBB弾を撃って遊んでいた。撃っているのは「自然に還る BB弾」とのこと。人に向けないで注意して遊ぶように声をかけると元気に返事してくれた。

6月11日(火)

13班(I・K) 記

巡回経路 中込駅 → 横町公園 → 平賀新町公園 → 旧平賀保育園跡地
→ アベニュー佐久平内の公園 → 城山保育園 → 中込駅

活動の様子

今日は、最高気温が30℃にもなり、暑い夕方でしたが風があり涼しく感じました。平賀新町公園では、小学3～5年生の5人が元気に遊んでいました。少し前に遊びに来たようでした。旧平賀保育園跡地の庭では、小学2～5年生の7名がにぎやかに遊んでいました。水筒持参で遊びに来たようです。アベニュー佐久平の住宅地から城山保育園を回り、中込駅に戻り巡回を終えました。

6月12日(水)

7班(S・H) 記

巡回経路 大型ゲームセンター → ネットカフェ
→ ゲームセンター → 小田井児童館

活動の様子

真夏を思わせる天気の後でであった。大型ゲームセンターに立ち寄ると、時間帯のせいか、児童・生徒の姿は少なかった。ネットカフェでは、店員さんより、会員登録時に年齢確認を行っていて、年齢によって利用時間が決まっていることから、店側から帰宅時間などの声かけをしているとのことであった。また、授業時間帯に来店する学生には、登校日の確認をすとも伺った。小田井児童館は、通常30名程度の利用であるが、当日は23名の利用があり、子どもたちは大きな声であいさつしてくれた。館内でもこちらの問いかけに明るく答えてくれた。



6月13日(木)

19班(O・M) 記

巡回経路 望月支所 → 望月総合グラウンド → 善郷寺団地内公園 → ジリの木公園
→ 春日諏訪神社 → 下の宮諏訪神社 → 望月支所

活動の様子

夏のような陽気でしたが、見回り時間帯の夕方は暑さも収まり、歩き回るのにちょうど良い感じでした。下校中の児童生徒は、Tシャツ姿で、軽快そうに見えました。今回は、春日方面を重点に見回りました。望月総合グラウンドは、山の上にあるきれいに整備された大きなグラウンドで、少年野球などの練習に使用されることが多いのですが、平日のためか誰もいませんでした。善郷寺団地内の公園は、以前見回りしたときと同じく、子どもたちの姿はありませんでした。善郷寺団地は、大きな団地ではありますが、子どもが少ないのかもしれないと

思いました。春日温泉の施設の奥に「馬事公苑」と「ジリの木公園」がありますが、施設の人以外、ほぼ人影はありませんでした。馬事公苑では、久々にサラブレットを近くで見ることができました。施設の人に伺うと「夏休みや長い連休にならないと子どもたちの姿は見られない」とのことでした。ジリの木公園は、静かで広くきれいに整備された公園でした。子どもも大人もゆっくり過ごすのにとっても良いところだと感じました。神社の境内で遊ぶ子どもがいるのではないかと考え、春日諏訪神社と下の宮諏訪神社を通りがけに見てみましたが、人の姿はありませんでした。

6月14日（金）

8班（K・Y） 記

巡回経路 大型スーパー → 大型スーパー内フードコート・ゲームコーナー
→ ミレニアムパーク → 市民交流ひろば → 若宮公園

活動の様子

今日は気温が上がり、真夏日になりました。大型スーパー内のフードコートには、高校生のグループや、家族連れが数組、飲食をしながら会話する姿が見られました。ゲームコーナーでは、12名の高校生、4組ほどの親子がゲームを楽しんでいました。今日は、高校生の姿も少なく店内は閑散としていましたが、女子高校生に話を聞くと「定期テストが終わり、羽を伸ばしている」とのことでした。ミレニアムパークのプレイサークルでは、6名ほどの青年がスケートボードやBMX（自転車競技）で汗を流していました。市民交流ひろばでは、暑さの中で、13組ほどの親子連れが、遊具で遊んだり、水遊びをしたりして過ごしていました。若いお母さんに、お子さんの水分補給をお願いすると、にこやかなお礼のことばが返ってきました。若宮公園では、1組の親子連れ、4名の女子児童が、日差しを避け、涼しい木陰で遊んでいました。

6月17日（月） 学校訪問（中込中学校）

14班（K・M） 記

概要

中込中学校を訪問し、学校職員から説明を受けました。校長先生からは、5月下旬に「いつも、生徒が気持ち良いあいさつをしてくれ、とてもうれしい」という内容の電話が学校にかかってきたということを話してくれました。この話を聞いて、補導委員が活動時に児童生徒に声かけしていますが、報われたのかなと思いました。コロナ禍で職場体験ができなかったが、今年度からはふたたびできるようになったとのことでした。9月中にスタートして、2年生の約130名を受け入れていただけるようです。どこの学校も不登校のことに苦慮されているとのことでした。



6月18日（火）

9班（U・T） 記

巡回経路 生涯学習センター → 東田公園 → 城山公園
→ 泉児童館 → 泉団地内公園 → 生涯学習センター

活動の様子

生涯学習センターの「つどいのひろば」と「学習室」では、大勢の中高校生が勉強に励んでいました。声をかけると気軽に答えてくれました。東田公園でMさんという方にお会いしました。公園内の水飲み箇所を修繕、水路清掃・木の枝切り・四阿（あずまや）を汚す蝙蝠（こうもり）対策などをやってくれて

いる方でした。お礼を申し上げ、今後の協力をお願いしました。また、近隣の会社は、定期的に公園の草刈りをしてくださっているとのことでした。地域で子どもを見守っていただいております、感謝です。泉児童館の利用者は、最近増加傾向で、1日 60～70 名とのことでした。館内を見学させていただきました。職員の方は「エアコンが2台設置されていますが、暑さ対策にも気を配っていきたい」と話してくれました。子どもたちは、しっかりしたあいさつをしてくれました。城山公園・泉団地内の公園には子どもの姿はありませんでした。

6月19日（水）

2班（I・K）記

巡回経路 浅間会館 → 岩村田児童館 → 一本柳公園 → 若宮公園
→ 岩村田駅 → 枇杷坂公園

活動の様子

とても暑い日でした。最初に訪問した岩村田児童館は、低学年を中心に100人前後が利用しているそうです。今日は全員が部屋の中で遊んでいました。職員が状況を見ながら、外で遊ぶかどうかの判断をされた結果です。一本柳公園に子どもの姿はありませんでしたが、若宮公園では4名の男子児童が遊んでいました。声かけに「不審人物などは見たことはないが、大きな古い木がたくさんあり、枝が折れて上から落ちてきた。」と教えてくれました。子どもたちに当たらずに良かったです。特に異常なく、無事に巡回を終えられて良かったです。



6月20日（木）

16班（O・R）記

巡回経路 あいとぴあ → 下の宮公園 → 臼田交番 → 臼田児童館
→ 臼田駅 → 下越公園 → あいとぴあ

活動の様子

暑さ厳しい1日でした。下の宮公園では、小3の男子児童3人・小2の男子児童3人が野球やサッカーをやって遊んでいました。先日、臼田地籍で下校途中の児童が見知らぬ男に、腕をつかまれ引っ張られるという事案が発生したので、児童にこのような事案に遭遇した時の対応要領や『イカノオスシ』の話をし、公園を後にしました。臼田児童館では、25人の児童が利用していました。職員から「小学校から児童館まで、低学年生なら40分くらいかかる」と伺いました。これから暑さが厳しい真夏になるので、子どもたちにとって、とても厳しい時期になると感じました。児童館では、熱中症対策に取り組んでおり、玄関や館内に『温湿度計』が設置され、さらにエアコンも設置されていました。外で遊ぶ時には、必ず帽子を着用させ、外にいる時間を決めて遊ばせているとのことでした。しっかりと熱中症対策がされており、保護者の方も安心するのではないかと思います。

6月24日（月）

1班（S・K）記

巡回経路 大型ゲームセンター → 仙祿湖公園 → 久保田公園 → ねむの木公園
→ やまぼうし公園 → ゆりのき公園 → 大型ゲームセンター

活動の様子

やや蒸し暑い天候の中、巡回しました。大型ゲームセンターでは、月曜日にもかかわらず、中学生や親子連れが目立ちました。中学校は、過日、東信大会が開催され、今日は振替休日とのことでした。男子中学生に声をかけると、中

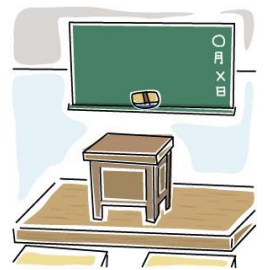
学生は「母と一緒に来ました。小諸の中学校に通っています」と答えてくれました。特に問題はありませんでした。ねむの木公園では、5～6名の小学生（中・高学年生）がおり「友達が来るのを待っているところです」と答えてくれました。あいさつもしっかりしていました。一人の子は、キックスケーターで来ていました。特に規制はないようですが、子どもも大人も事故なく、安全に利用できるよう、安全走行に関する共通認識を持たせたらよいと感じました。ほかの公園等では、子どもを見かけませんでしたが、大型ゲームセンターやねむの木公園で、元気な姿を見ることができ、良かったと感じた次第です。

6月25日（火） 学校訪問（佐久平浅間小学校）

4班（K・M） 記

概 要

教頭先生、児童指導係の先生から佐久平浅間小学校の『教育方針』等を説明していただいた。学校教育目標は「『みんなの中でわたしになる』～ちがいをチカラにかえる学校～」。目標達成に向けて3つに重点を挙げている。重点①「ちがいをチカラにかえる授業づくり」重点②「将来の夢や憧れを膨らませる『知恵の木科』の充実」重点③「ちがいを尊重し、笑顔で誠実に生きる佐久平浅間小プライドの育成」の3重点を原点に、1～2年は「きれいなノートから（ていねいに書く）」、3～4年は「考えるノートへ（自分の考えを書く）」、5～6年は「使えるノートへ（家庭で付け加えて書く）」と低中高学年と学年が上がるごと、ステップアップを図っている。これらができるようになり、考える力を身につけることを共通知識とて、全教員が児童とともに考えて努力している様子を伺うことができた。



6月26日（水）

3班（O・T） 記

巡回経路 大型スーパー（フードコート・ゲームコーナー）→ 市民交流ひろば
→ プレミアムパーク → 近津南公園 → ねむの木公園 → 大型スーパー

活動の様子

私にとって初めての街頭補導活動でした。当日は、『先輩方の様子を拝見し、今後役に立てよう！』という気持ちを持ち、右も左もわからないまま同行させていただきました。大型スーパーのフードコートに行くと、高校生が多く勉強していて、声をかけると「テストだから」とのことでした。市民交流ひろばでは、梅雨の晴れ間に水遊びする親子連れや自転車者で遊びに来た小学生・テスト前で学校が早く終わった中学生の姿もありました。積極的に声かけをする先輩方の様子を見て、『えー。私にもできるだろうか？』などなど考えながら一緒に子どもたちの話を聞いていました。近津南公園には小学生が、ねむの木公園には中学生が遊んでいました。『遊び場が少ない子どもたちにとって、公園というのは大切な場所なんだなあ』と感じました。中学生は、勉強道具を広げていたものの、それぞれの携帯電話の画面はゲームの画面になっていました。「テスト大丈夫なの？」との声かけに「大丈夫です」「バッチリです」「余裕です」と返ってきたので、大人全員が笑ってしまいました。声をかけられて、ちゃんと返事ができる、それが例え言い訳だったとしても、大切なことだと思います。『皆、犯罪に巻き込まれることなく、健やかに成長して欲しい』そう感じた1回目の活動でした。

6月27日(木)

17班(I・K) 記

巡回経路 臼田交番 → 下の宮公園 → 稲荷山公園 → 臼田駅 → 臼田交番

活動の様子

下の宮公園を訪れると、男の子4人が野球を、男女数人が遊具で遊んでいました。野球は、いつもの男の子たち。まだ、小学校低学年と聞いていましたが、見るたびに上達しています。話しかけると、受け答えも元気よく、こちらもうすがすがしい気持ちになりました。稲荷山公園では、駐車場に8台の車があり、数組の親子連れが公園を訪れていました。皆、笑顔で穏やかに散策しており、午後4時30分ころでしたが、とても良い時間帯なのかなと感じました。臼田駅は、本年3月24日から無人駅になりました。駅周辺もほぼ無人といった様子でした。

◀6月の活動を終わって。 専門補導委員 Y・K ▶

6月中は、通常の街頭補導活動のほかに、『学校訪問活動』として泉小学校・中込中学校・佐久平浅間小学校の3校を訪問し、学校の先生方と補導委員との情報交換を行い、青少年の健全育成に関し、これまで同様情報の共有を図り、連携してゆくことを確認する有意義な活動を行うことができました。

また、21日には第2回佐久市少年センター補導委員協議会理事会が開催され、『環境浄化活動について』と『視察研修または研修会について』協議していただきました。その結果、

『環境浄化活動』は10月12日(土)

野沢橋と佐久大橋間の千曲川河川敷のゴミ拾い

『視察研修または研修会』は12月17日(火)

視察研修を行う

こととなりました。視察先については、事務局で検討して委員の皆様提案させていただくこととなりましたが、視察研修先についてご希望がありましたら事務局にご連絡いただければ幸いです。

7月は、『青少年の非行・被害防止全国強調月間』です。この月間は、『すべての青少年が、公共心や自立心を培い、個人としての自己を確立し、向上させていけるよう支援するとともに、青少年の健やかな成長を阻害する要因を除去し、安全でよりよい社会環境を整備していくため[青少年は地域社会からはぐくむ]という観点に立つて家庭・学校・地域住民・企業・団体・行政が一体となった青少年育成運動を推進する』という趣旨で実施されるものです。

佐久市少年センターでは、1日(月)に岩村田駅において街頭啓発活動を実施、11日(木)には小諸市において開催された長野県青少年補導活動推進大会に参加しました。このほかに下校時間帯における通常の街頭補導活動、祇園祭等の夏祭りにおける夜間の街頭補導活動を実施しております。休日あるいは夜間の活動も

あります。また、まもなく学校が夏休みに入り、児童生徒が外で遊ぶ機会が多くなるかと思えます。炎天下での活動・夜間での活動等が多くなりますが、補導委員の皆様にはご自愛いただくとともに、さらなるご協力をお願いいたします。

